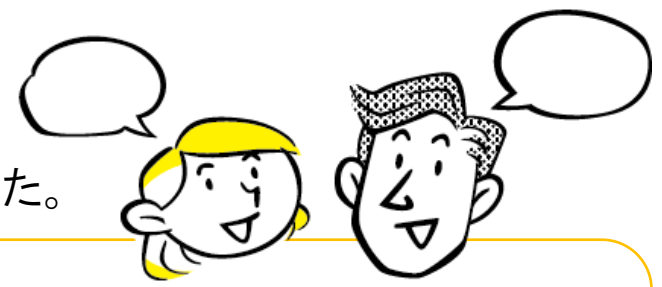


## 実習に参加した学生にアンケートを行いました！

実習を通して得られたこと、実習前・実習後に感じた不安の解決方法、これから実習へ行く学生へのメッセージなど、さまざまなコメントが寄せられました。



見ること、聞くこと全てが机上の学びでは得られない経験でした。学生としてたくさんの事業所や施設、多様な相談の現場に同行させていただき利用者の方々と触れ合うことで、さらに学びを深めることができました。(専門職(医療・福祉)・社会福祉士志望)

担当教員や実習先指導者のスーパービジョン(教育)もためになり心強いですが、実習では心が折れることも多いです。そのような時、一番励まされたのはクラスメイトとのつながりでした。SNSやスクーリングで連絡先を交換してつながりを持ち、互いに状況を報告したり励まし合ったりしてモチベーションを保っていました。(会社員・精神保健福祉士志望)

利用者さんの利益を第一に支援を行っている職員の皆さんの実際の姿を拝見して、自分はどうのような社会福祉士になりたいかのイメージが湧いてきました。実習中は毎日新しい発見があり、終わってみればあっという間の24日間でした。(無職・社会福祉士志望)

実習中に上手くコミュニケーションがとれないことや、積極的に行動できないことについて巡回指導で正直に話したところ「できなくて当たり前」と言われ、とても楽になりました。指導教員の方にはとても丁寧で親身なコメントをいただき、謙虚になれたことが良かったです。(専門職(医療・福祉)・精神保健福祉士志望)

実習は大学4年間での大きな山場だと思います。乗り越えるためには入念な準備も必要ですが、先生方が強い味方になってくれるので、これから実習へ行く方は、ぜひ頑張ってください。きっと、今までとは違う景色が見えると思います。(専門職(医療・福祉)・社会福祉士志望)

直接的に人と交流を持つことの重要性和難しさを再認識できました。教科書的に理解していても実践では異なることが多く、臨機応変さが求められる場面も多かったです。(専門職(医療・福祉)・精神保健福祉士志望)

オンラインではなかなか仲間との繋がりも築きにくいですが、実際に実習での同じような場面を共有し、ディスカッションすることで様々な自己覚知を得られ、様々な職種を知り、「たくさんの仲間に支えられているから大丈夫」と思えました。(専門職(医療・福祉)・社会福祉士志望)

社会福祉士の活動を目の当たりにし、多くの業務を臨機応変にこなす柔軟性、適切な判断を行っていく知識の深さ・冷静さ、かつ利用者に寄り添い、関係各所と信頼関係を構築していく人間性の深さを持つことが大切だと学びました。(専門職(医療・福祉)・社会福祉士志望)

実習前も実習中も、現場経験の豊富で実習の受入れにも積極的な方々にサポートしていただき、不安になる前の種の状態不安を解消することができました。素直に不安な点・気持ちを現場の方に相談することが1番の解決法だと思います。(会社員・社会福祉士志望)